

木造住宅の耐震改修工法

| | | |
|------------------------------------|------------------------------|-----------|
| [名称] 木造住宅用耐震補強工法 「ウッドピタフレーム」 | 評価番号 | W-014f.2 |
| | 評価年付日 | H28. 2. 8 |
| [申請者] 矢作建設工業株式会社 | [他機関での評価] 一般財団法人 日本建築防災協会 | |

◆ 補強方法の概要

補強部材（鉄骨フレーム材）を家屋の外側から取り付ける外付け工法です。
偏った配置の建物を、窓を塞ぐことなくバランスよく補強することができます。

◆ 工法の特長

■ 南側に窓の多い建物に最適

窓を塞ぐことなく補強でき、通風・採光が保てます。

■ 出入り口にも対応

ブレース材がないので、出入りが可能です。

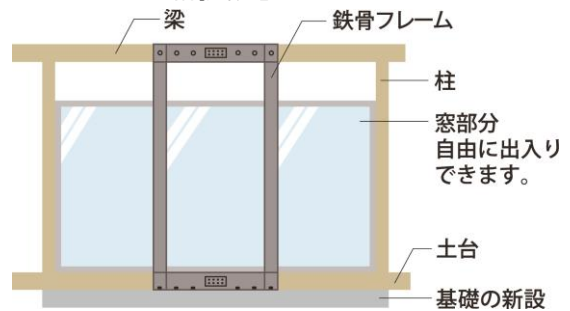
■ 優れた外観デザイン

サッシと一体となった形状。
ご自宅の外観色と合わせた仕上げも可能です。


■ 確かな耐震性能

（一財）日本建築防災協会等、公的機関の技術評価を取得。
名古屋大学との共同開発。ウッドピタブレースの
約1.5倍程度の強度を有します。（当社比）

■ フレーム補強概念図

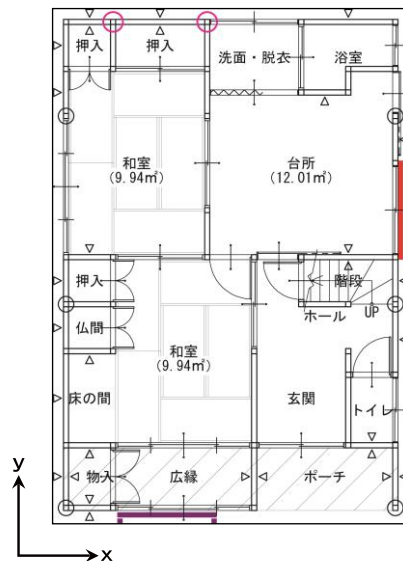


◆ ウッドピタフレーム施工例

 : フレーム補強ヶ所（1ヶ所）
（その他ブレース補強1ヶ所、
合板補強2ヶ所）

◎ 建物概要

建築年：昭和51年
規模：2階 108㎡
耐震性能：工事前0.38
 工事後1.03
施工時期：平成23年8月
工事費用：約230万円
（※設計費・調査費含む）



[問い合わせ先]

矢作建設
グループ

株式会社ピタコラム

〒461-0004 名古屋市東区葵 3-19-7
フリーダイヤル：0120-260-220